



3学期が始まり、1月も残り1週間です。特に3年生のみなさんは、進路決定がそこまで来ています。しっかり頑張ってくださいね。

【前回の問題の解説】

下の数は、ある規則に従って並んでいます。()の中に入る数を答えなさい。

問題① 1, 2, 3, (4), 5, 6, 7, (8), 9, 10……

→順番に1ずつ増えていくので、答えは(4)(8)です。

問題② 1, 3, 5, 7, (9), 11, 13, 15, 17, (19), 21……

→1から奇数が並んでいるので、答えは(9)(19)

問題③ 1, 2, 4, 8, (), 32, 64, 128……

→1から、2倍になるので、(16)

問題④ 1, 1, 2, 3, 5, 8, 13, 21, (34), 55, (89)……

→右隣の数を加えると、その次の数になるように並んでいるので、下のようになります。

$$\begin{aligned} \boxed{1} + 1 &= \boxed{2} & 1 + 2 &= \boxed{3} & 2 + 3 &= \boxed{5} & 3 + 5 &= \boxed{8} & 5 + 8 &= \boxed{13} & 8 + 13 &= \boxed{21} \\ 13 + 21 &= \boxed{34} & 21 + 34 &= \boxed{55} & 34 + 55 &= \boxed{89} \dots \text{つづく} \end{aligned}$$

<おまけ>

前回の問題の④は有名な数列です。「フィボナッチ数列」と呼ばれています。

この数列は、黄金比(=1.618)と関係があり、植物の世界ではこの数列に従っているものが多いのです。

右の図は、ひまわりの花ですが、やがて種子になる部分の並びは芸術といってもいいでしょう。右回りにも見えるし、左回りにも見えます。実際に数えてみると、【右回り21本、左回り34本】、【右回り34本、左回り55本】、【右回り55本、左回り89本】の3つのパターンがあるそうです。



そして、ここに出てきた数字は、21, 34, 55, 89の4つです。どれもフィボナッチ数列に出てくる数です。不思議ですね。



【本日の問題】

下の文(【 】の中)は、最初の語句と最後の語句だけが書かれています。最初の語句と最後の語句の間には、①~⑤の語句が入ります。

①~⑤の語句を正しく並べて、文章を完成させてください。

【勉強の効率を ①~⑤ 大切にす。】

- ①それらに基づいて
- ②まずやらなければならない勉強の優先順位を決め
- ③実行することが ④次に適切な計画を立て ⑤高めるには

